

大森こどもハート・アレルギークリニック インフルエンザワクチンのご案内

※ ご案内の内容は、ワクチン入荷状況と予約状況などに応じて変更が発生します。



★ **予約受付期間**：2021年10月1日(金)～2021年12月29日(水)

※ 2021年11月1日(月)～2021年12月29日(水)分は、
2021年10月14日(木)11時にネット予約を開始します。

- ※ 10月分のご予約は引き続き受付けております。
- ※ 現在の入荷見込みと予約枠の使用状況などにて、予約枠数を設定しています。
- ※ 実際の入荷状況や予約状況などで、予約済みの方を含め、急遽、調整や変更などが必要になる可能性もあります。
- ※ もし、予約枠が一杯で予約が取れない場合、お手数ですが、ネットにて予約枠の状況を、適宜ご確認ください。キャンセルや変更、予約枠の調整などで空きが出る場合がございます。
- ※ インフル枠をご予約した方の中で、その後の予約枠などの調整の関係で、予約画面上、“休診”と表示される場合がありますが、予約は残っておりますので、当院からの連絡がなければ、そのままお越しください。

★ **予約方法**：ネットでの予約制です。

- ※ ネット環境が使えないなどの事情がある場合は、窓口や電話でご相談ください。
- ※ 2回目のご予約は1回目接種後にお取りいただけます。ネットにてご確認をお願いいたします。

★ **主な接種期間**：2021年10月1日 ～ 2021年12月29日 (～ 2022年1月31日)

★ **接種対象年齢**：生後6か月 ～ 幼児、小学生、中学生、高校生、成人の方

- ※ ワクチンのお入荷状況によって、急遽、小児のみの接種受付となる場合がございます。
- ※ 小学生以下は保護者の方の同伴が必要です。
- ※ 中学生の方は、保護者の方の同意書があれば、お1人で受診し接種できます。



★ 「母子手帳」、「保険証」、「医療証」、「インフル予診票」をご持参ください。

★ 受付にて、『インフル予診票』を事前にお渡し、または、お受取り頂けます。

混雑緩和と円滑な接種のために、『インフル予診票』は、事前にご記入の上ご来院ください。

- ※ 当院は、大田区の予防接種委託医療機関のため、大田区の助成をご利用いただけます。

★ インフルワクチンは他のワクチンとの同時接種や、受診時に保湿剤などの処方もできます。

他のワクチンと同時接種ご希望の場合は、『インフル予約枠』を取り、受付にて、同時接種をご希望のワクチンの種類をお伝え下さい。B型肝炎などのワクチン未接種の方は、この機会に同時接種をお勧めいたします。また、保湿剤や定期処方薬などご希望の方は、受診時にその旨をお伝えください。

- ※ 新型コロナワクチンを接種されている方、接種予定の方は、接種間隔にご注意ください。
前後2週間の間隔をあける必要があります。
- ※ 他のワクチンの予約枠や一般診療枠などの予約枠を二重でお取りいただく必要はございません。
ただし、インフルワクチンの在庫管理上、『インフル枠』でのご予約となります。
- ※ 日本脳炎とおたふくワクチンは入荷が不安定なため、同時接種をご希望の場合は事前にご相談ください。

◆ **接種受付時間帯**：全ての診療時間帯で実施しております。 ※ネット予約枠の時間帯などは適宜調整します。

- ※ 成人の方の場合、待ち時間短縮のため、医師が診察し、場合により看護師が接種します。
- ※ インフルワクチン接種は、一般診療枠と非感染枠のどちらの時間帯でも行っております。
- ※ 2021年、土曜日午後インフル専用枠の実施予定日(ワクチンのお入荷状況等で変更・中止の可能性あり)
10月2日、10月16日、11月6日、11月20日

◆ **会計方法**：現金支払い or キャッシュレス決済(クレジットカードなど)

- ※ なるべく、お釣りがでないように、ご協力をお願いします。
- ※ キャッシュレス決済は、通信状況により時間がかかる場合や利用不可場合があります。



大森こども		料金表(自己負担額・税込)	
生後6か月 ～ 中学3年生	通常価格	大田区民の方 または 品川区民で当院かかりつけの方	
	3,000円/回	2,000円/回	
高校生 ～ 成人	4,000円/回		

※大田区民の生後6か月～中学3年生の方には、大田区の助成(1,000円/回)があります。

※予診票をお持ちでない方は受付にお声がけください。事前にお渡しする事もできます。

【 インフルワクチン Q&A 補足説明 】

・・・ よくあるご質問にお答えします

< 接種時期はいつがいいのですか？ >

インフルの接種期間は、10月から12月がメインで、1月はほぼ行っていません。
通常、インフルエンザの流行は12月～1月、ワクチンの持続効果が約4～6ヶ月のため、
13歳未満(2回接種)の方は10月中旬～12月中旬までの間で接種終了、
13歳以上(1回接種)の方は11月に接種が望ましいです。

ただし、あくまでも一般論ですので、悩まれるようでしたらお気軽にご相談下さい。

※ 厚労省から高齢者の優先接種の通達があります。しかし、当院は小児科専門のクリニックである事、
接種希望者を選別する事は困難である事などから、通常通りの10月1日から接種開始と判断しております。

< 生後6ヶ月～1歳未満ですが、接種したほうがいいですか？ >

この期間のワクチンの有効性は賛否両論あります。集団生活をしている方は接種をお勧めします。
集団生活をしていない方は、まずは、お母さまやお父さま、同居のご家族さまの接種をお勧めします。

< 卵アレルギーが心配です。接種できますか？ >

インフルエンザワクチンに微量の鶏卵が混入しておりますが、卵アレルギーの方でもほぼ問題なく
接種できます。卵除去中の方や卵未摂取の方でも、まずは、医師にご相談ください。

< 妊婦・授乳中ですが、接種できますか？ >

妊娠初期から、また、授乳中の方でも、接種可能ですので、ご利用ください。
お子様と一緒に接種できます。



< 接種回数と接種間隔はどうでしょうか？ >

13歳未満の方は、2回接種が推奨されています。2回目の接種は2～4週間あけての接種ですが、
時間に余裕のある方は4週あけましょう。

13歳以上の方は、通常は1回接種ですが、受験生などでご希望の場合、2回接種も可能です。

< インフルワクチンと他のワクチンとの接種間隔について >

インフルエンザワクチンとコロナワクチンを除く他のワクチン接種については、接種間隔の制限は
ございません(2020年10月に改訂されました)。例えば、10月1日に日本脳炎ワクチン接種、
10月5日にインフルエンザワクチン接種という方は可です。

ただし、ワクチン接種後1-2日は発熱や接種部位の発赤などの副反応が発生する事があります
ので、当院としては異なるワクチンの接種間隔は、“約1週間前後”あける事をお勧めします。

また、コロナワクチン接種については、前後2週間は接種できないため、10月1日にコロナ
ワクチンを接種した場合は、10月15日以降でインフルエンザワクチン接種という形になります。

ご不明点などございましたら、ご遠慮なく、窓口かお電話か診察などで、お問合せ、ご相談下さい。

補足：ワクチン入荷状況や予約状況等により、予約方法、予約済みの方への変更・調整等を行う場合があります。